

伯耆文化研究会 9月例会

◆日時:令和 8年9月12日(土)

どなたでも
聴講していただけます

午後 1 時 30 分から 3 時 30 分まで

◆会場:米子市立図書館 2 階研修室

①「もう一つの『大山縁起』(広島大学 図書館蔵)を読む」

発表者:大原 歳之さん (本会理事)

初出の「大山縁起」から、広島の大山信仰と江戸中期までの大山寺の出来事を解説します。

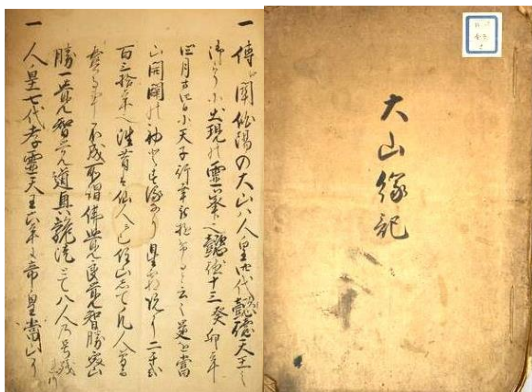


写真:「大山縁起」広島大学図書館

②「山陰の茶室考 不昧の茶室とその周辺」

発表者:和田 嘉宥さん (本会理事)

山陰の茶の湯文化とは何か。江戸時代の大名茶人・松平不昧によって育まれ息づいている茶の湯を不昧の茶室と山陰の茶室を通覧します。



写真:南山荘(倉吉市河原町 小川氏環翠園 かんすいえん)

例会はどなたでも聴講できますが、会員外の方は資料代200円が必要。

●伯耆文化研究会は会員を募集しています。詳しくは事務局まで●

